

いつもお世話になります。ある研究グループが「人間の脳は、ほめられるほど血流が活性化される」ことをつきとめました。子育てなどで「ほめると育つ」というのは、科学的にも根拠があるようです。私たちも、お客様の「この記事面白かったよ」「この部分もう少し教えて」という声で今以上にさらに大きく成長します！

知っどこ! 「税務のマメ知識」

『ふるさと納税制度』ってなに?』

今年の5月から「ふるさと納税」制度がはじまりました。この制度は、大都市と地方との税収の格差を是正する手段の1つとして、新しく導入されました。その仕組みは、個人が今住んでいる場所（住民票のある居住地）以外の自治体に寄付をした場合、寄付金相当額が、今住んでいる自治体の住民税などから控除されるようになっています。

寄付の対象となる自治体は、「生まれ育ったところ」から「一度も住んだことのないところ」まで、すべての都道府県、市区町村から自由に選ぶことができます。

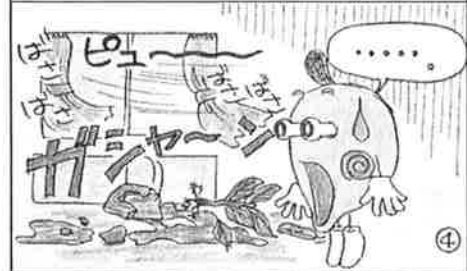
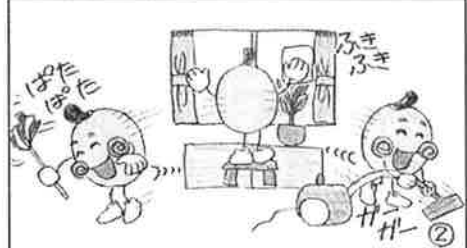
なお、控除の対象となる寄付金は5000円以上となります。たとえば、6000円を寄付すると1000円相当の控除を受けられます。また、控除できる金額には上限があり、住民税の所得割の1割（住民税のほぼ1割）となっています。

この「ふるさと納税」制度は、寄付の文化があまり根付いていない日本では「さほど普及しないのでは!？」という声もある一方で、出身地だけでなく好きな自治体に寄付できることから、全国の自治体が寄付集めに知恵をしぼり、いろいろな方法で「ふるさとの魅力アピール」に乗り出すと、利用者は急増するとの見方もあるようです。



痛快! えだまめ君

画: 村田かなこ



今月のあなたの運勢

鑑定: 妙慎

A型	B型	O型	AB型
上司からのアドバイスが、あなたの人気運の上昇に効果を発揮しそうです。アドバイスは、素直に聞きましょう!	今月は、多忙な1ヶ月になりそうです。仕事と休憩のメリハリをつけて、ミスを防ぐように心がけましょう。	人の集まる場所に「福」がありそうです。お誘いがあったら出費を惜しまず、積極的に出かけると「吉」です!	身体のだるさを感じたら、飲み物を見直してみましよう。温かいものを飲むことで、胃や腸が元気になります。

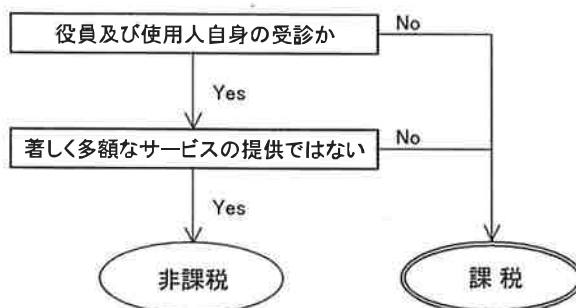
カンタン！「実務のツボ」

* 健康診断の費用負担について

一般的に社内で実施されている健康診断の費用は、原則として給与として課税されることはありません。しかし、役員だけを対象としてサービスを提供する場合、利用者が受ける利益が著しく多額な場合は、給与課税が生じ、損金不算入となることがあります。

＜前提条件＞

使用者は、使用人に対する健康維持管理の義務あり
人間ドッグ、検診が一般的に実施されている



※業務上、やむを得ず、指定検診日に使用人に対して検診費用を現金支給して、後日検診させた場合は、結果として金銭支給となり、課税されます。

< 税制改正情報 >

* リース資産の税務上の取扱いについて

平成19年度の税制改正により、平成20年4月1日以降締結分のリース資産の税務上の取扱いが変更となりました。

	H20.3.31以前		H20.4.1以後
取扱い	賃貸借処理	→	売買処理
税務処理	賃借料で処理		リース期間定額法で処理



※なお、この改正により、消費税の取扱いにも変更点があります。

※該当しないリース取引もありますので、詳しい改正内容については、担当者又は当事務所までお問い合わせください。

KING総会・懇親会・ゴルフコンペの報告

6月6日、当事務所 後援会のKING（キング）総会・懇親会・ゴルフコンペを開催いたしました。ゴルフコンペは、前日までの雨が嘘のように天候に恵まれました。優勝は、米沢ヤクルト販売(株) 代表取締役 佐藤博氏でした。おめでとうございます！！また、総会・懇親会には30名という多くの皆様にご参加いただき、記念すべき20周年目の門出に相応しい会となりました。この場をお借りして、心より御礼申し上げます。事務所職員も、この日のために練習を重ね、ハンドベルを2曲演奏させていただきました。お楽しみいただけましたでしょうか？

これからも、当事務所並びに後援会KINGをよろしくお願いいたします。



「社長の四季」 経営情報

「お客様」との出会いで運命が変わる

大阪市泉州地区は、日本一のタオルの産地である。ここ10年ほどの間に中国から輸入される安いタオルにおされ、700軒あった業者が150軒まで減少した。東進の大和谷進社長は、冬の寒い日、建設工事現場で「作業員のおじさん」が防寒着の下にタオルを巻いているのを見た。おじさんに聞いてみると「これが温かいんや、マフラー代わりになるしな。それに汚れたら洗濯機で洗うこともできる」というので、それを聞いて社長は「そうか！」と手を打った。

「マフラー代わりで“臭わないタオル”を作れば十分に売れる可能性はある」と早速、タオル素材・綿100%の常識を破り、速く汗を吸って、速く乾くように工夫、新素材の抗菌繊維を織り込むことで「臭わないタオル」を作りあげた。

名前は「たふら」とした。カラーもラインアップ。どこから見てもマフラーという仕上がりが実現した。通販カタログに掲載したところ、OLの間で噂になった。一年を通して使える便利さ。冬や春のジョギングや、夏は冷房のオフィスでのひざ掛けやシュールとして使え、ホコリや電磁波から身を守ってくれる。更にマイナスイオン効果をプラスしたことも人気の要因となり、業績は伸び続け業界の注目を集めている。常識を破る発想の転換である。

(戦略経営者(TKC)2008/6月号を参考にしました。)

同誌の2008/5月号にも「おばあちゃん原宿」といわれる巣鴨の名物になった「赤パン」パンツが売れている。この製作者は大阪・福島区の繊維会社・ケンアビーの奥本社長。下着メーカーであるが、中国産の安い製品に押され、厳しい状況であった。「何か商品になるものはないか」と、普段からウォッチングをしていた。出張先で「運命的な出会い」をすることになる。東北地方でストーブの上に、やたら赤い下着が干してあるのを目の当たりにしたのだ。聞いてみると、「赤は温かいし元気になれる」という。早速、赤い下着について調べたところ、「赤」にはさまざまな効果があることがわかった。

特に注目したのは、下腹部にある丹田という部分。ここを赤い布で覆うことで、血行が良くなり、冷え性や風邪の防止になるのだという。丹田とはへソのだいたい3〜4センチくらい下で、少し奥に入ったところにある場所のこと。漢方医学の経絡、ツボの呼び方でもある。ヨガなどでも重要視され、エネルギーをためる中心となる場所として、生命エネルギーをつかさどるといわれている。今まで、下着メーカーとして聞いたことも見たこともない事を見て、常識を破る発想であった。そして「赤パン」の発想ができた。

今度は若者に火がつき、ネットショップでも各店が扱い、堅調な売れ行きを見せているようです。社長の危機感を打破する取り組み、そして、アイデアをプラスすることが、ヒット商品を生み、伸ばすための秘訣であるようです。

この2人の経営者をもみても、常に会社の中にいる穴熊ではないんですね！

仕事を自分の趣味にしていたからこそ、外に出て、目を光らせ、プラス発想で、素直な心であって出来たと思うのです。そこで大事なことは、すべては自分次第ですね。仕事を自分の趣味にした人が真に幸せな人です。仕事を通して自己を磨き、仕事を通して世の中に貢献できます。そのためには仕事を楽しくすることが大切です。仕事を楽しくするには、仕事の能力を高め、成果をつくることです。



金融庁の指導により、

金融機関は融資先(御社)の信用格付け=企業力を評価しています

社長の経営力 + 御社決算書の評価 = 御社の企業力
(マネジメント・パワー) (決算診断提案書) (総合的な評価)

※ 決算数値を総合的に分析し、そのデータに基づき会社の現状と問題点を明確にして、わかりやすくご説明させていただきます。

社長と一緒に会社の未来を考えます！！